

第1号議案 2021年度事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録承認の件

事業報告書 (2021年4月1日から2022年3月31日まで)

1 事業の成果

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、引き続き人が集まる会合ができない1年となりましたが、オンライン会議システム (Zoom) を積極的に活用し、前向きに事業活動を展開しました。その結果、新たな事業を含め、以下の通りの成果を得ました。

(1) オンラインによる文化紹介、ウズベク語教育、研修会等の開催

- ① 新しい取り組みとして、国際オンラインでウズベキスタン現地の専門家ニルファーさんから直接学ぶ「スザニ刺繍講座」初級編を開講 (5～7月)、好評に応じて後期 (11～2月) も初級に上級編を加え実施しました。
- ② 「ウズベク語講座」は、前期 (4～9月) と後期 (10～3月) に、初級・中級・中上級・上級クラスとも10回シリーズで開講しました。なお、駐日大使館主催「ウズベク語の日 (10月21日)」記念パーティーで、講師のズライホさんがウズベク語講座を紹介、アブドゥラモノフ大使から協会のウズベク語教育への長年の取り組みが評価され、最新のウズベク語辞書全5巻の寄贈を受けました。
- ③ 「ウズベキスタン貿易講座」を9月25日、10月2日の2回シリーズで開催しました。当協会重松理事がコーディネーターとなり、ウズベキスタンで工場を営む(株)深田商店 深田社長、国際物流の最前線で執務する(株)日新尾関ロシア CIS 室長を講師に迎え、市場環境・物流事情・ビジネス実務を講義、受講者の質疑に応えました。
- ④ 「トークの会 in 名古屋」は10月30日に開催しました。法学を学ぶ名古屋大学院生ハザンホイさんが話題提供、またウズベキスタン法務に関する解説書を著した社本洋典さんと日本の法学の教科書をウズベク語で翻訳出版したアリシェル先生に出版の経緯や苦労話を語ってもらい、留学生をはじめ参加者と語り合いました。
- ⑤ ウズベキスタンでも広く知られる写真家の秋野深さんを講師に、12月12日に「ウズベキスタンとの縁～これまで、そしてこれから～」と題して、講演会を開催しました。

(2) 「ウズベキスタン共和国内閣海外民族友好関係委員会」との覚書に基づく日本側パートナーとしての活動

相互訪問・展示会などできない中、4月と9月に当協会から会長・理事長・加藤副会長ほか理事が出席、「日ウの友好関係強化における民間外交の役割」を議題に国際オンラインミーティングを行いました。広がりのある都市交流の現況とさらなる拡大、また各分野での民間交流の実績を確認し、さらなる深化の必要など、意見交換をしました。

(3) 当初計画になかった事業活動

- ① ウズベキスタンの女性たちのものづくりを応援する目的に、JETRO 主宰の「一村一品マーケット」に参加 (商品は協会が供給し、(株)TB コミュニケーションデザインが販売)、8月から関西・成田空港の常設店で取り扱い、また12月24、25日に東京シティアイ (kitte 丸の内) で協会から従業者を出して販売しました。
- ② 「よみうりカルチャー」と提携、同センター大手町スクールで10月9日に立正大学安田治樹名誉教授を講師として、講座「ウズベキスタンの仏教遺跡～立正大学学術調査隊の取り組み～」を開催しました。

(4) 広報誌の発行、その他の広報活動

広報誌『Assalomu alaykum!』を6月初めと11月末に発行し、会員宛て「事務局便り」を10月と3月に送付しました。また、協会事業、ウズベキスタン情報をホームページ、Facebook に掲載し、幅広く広報活動を行いました。なお、予定した寫信彦の「出前講座」は延期、また、会員と在日ウズベキスタン人が一堂に会する「新年会」は、月送りで開催することも検討しましたが、新型コロナウイルス感染症「第6波」に突入し、やむなく中止にしました。会員の皆様には、協会活動に格別のご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施年月日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
①日本とウズベキスタンの文化、その他の紹介	スザニ刺繍講座 (現地の専門家ズライエフ ニルファーさんから学ぶ)					
	前期 (初級編 11回シリーズ)	5～7月	国際オンライン講習	2名	一般・会員 14名	44
	後期 (初級編 6回シリーズ、上級編 7回シリーズ)	11～2月	国際オンライン講習	2名	一般・会員 9名	52

事業名	事業内容	実施年月日	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
	よみうりカルチャー、駐日大使館共催 講座「ウズベキスタンの仏教遺跡」(立 正大学安田治樹名誉教授) 後援	10月9日	読売新聞東京本社「新聞 教室」	4名	一般・会員 42名	46
	講演会「ウズベキスタンとの縁」(写真 家 秋野深氏) 開催	12月12日	オンライン 講演	3名	一般・会員 19名	20
②ウズベク語教育	ウズベク語講座(講師イブラヒモワ ブライホさん)					
	前期(初級・中級・中上級・上級クラ スを各10回シリーズ)	4~9月	オンライン 講義	2名	一般・会員 22名	120
	後期(初級・中級・中上級・上級クラ スを各10回シリーズ)	10~3月	オンライン 講義	2名	一般・会員 19名	120
③研修会の開催	ウズベキスタン貿易講座(マクロ経済から貿易実務まで)					
	初日:「中国を超えるウズベキスタン」 (株深田商店 深田社長,「ウズベキスタ ンダイナミズム」重松理事 2日目: 「ウズベキスタンの物流事情」(株)新 尾関ロシアCIS室長,「ウズベキスタ ンのビジネス実務」重松理事	9月25日 10月2日	オンライン 講義	2名	一般・会員 17名	11
	トークの会 in 名古屋(話題提供を基に意見交換)					
	①話題提供:名古屋大学留学生ラヒム ベルガノフ ハサンボイさん「ウズベキ スタンにおける争議権の法規制問題」 ②著者と語ろう:『ウズベキスタン法 務ガイドブック』著者 社本洋典さん、 『ビジュアルテキスト国際法』著者 ミリデノフ アリシェ先生	10月30日	オンライン 会合	2名	留学生・一 般21名	0
④ウズベキスタン 工芸品等の紹介・ 販売	JETRO「一村一品マーケット」に参加、 ウズベキスタン女性のものづくりを応援	8~3月 12月24,25日	関空・成田店 東京シティアイ	2名 4名	不特定多数	79
	バザー イベント(上記①2項) 会場 ネットショップほか	10月9日 通年	イベント会場 協会事務所	2名 1名	不特定多数	24
⑤国際交流(両国 関係者・団体との 交流)	ウズベキスタン共和国内閣海外民族友好関係委員会の日本側パートナーとしての活動					
	テーマ「日ウの友好関係強化における 民間外交の役割~都市交流~」	4月28日	国際オンラ イン会議	4名	日ウ交流関 係者	0
	テーマ「日ウの友好関係強化における 民間外交の役割~現状と今後~」	9月23日	国際オンラ イン会議	3名	日ウ交流関 係者	0
	駐日大使館主催「ウズベク語の日(10月 21日)」で当協会ウズベク語講座を報告	10月19日	駐日大使館	3名	日ウ交流関 係者	3
	駐日大使館主催「ナウルーズ(3月21日)」 を祝う会	3月19日	駐日大使館	6名	日ウ交流関 係者	3
⑥資料・出版物の 発行	広報誌『Assalomu alaykum!』(第73,74 号) 発行	6, 11月	協会事務所	2名	会員及び関 係者	109
	会員宛て「事務局便り」を送付	3, 10月	協会事務所	2名	会員	42
⑦インターネット 交流	ホームページ、Facebook の運用	通年	協会事務所	2名	不特定多数	26
	会員宛て情報メールを随時発信	通年	協会事務所	1名	会員	0

(2) その他の事業

該当なし